

松山市教育会情報

発行所 松山市教育会
松山市祝谷町1-5-33
☎ 089-933-0354
発行者 亀井壽一
編集 調査研究部

活性化のために



会長
亀井 壽一



この2年間、市教育会の理事をさせていただき、何とかお役目を終えることができました。また、この度は会長職を仰せつかり、戸惑いと身の引き締まる思いでございます。非力ですが、会員の皆様のお力添えを得てこの重責を果たしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、最近よく「活性化」という言葉が聞かれます。「活性化」とは、辞書によると、「停滞している物事や組織に刺激を与え、その動き・反応を活発にすること」とあります。国や地方の活性化などが叫ばれるなか、教育界の活性化も当然のことながら強く求められている昨今です。

市教育会では、数年前から委員会を設置し、活性化の方策等について検討されました。その結果、2年前より、これまでの支部活動に加えて、全市を9つの区に分けて活動を行うブロック制を取り入れたのがご案内のとおりです。また、現職会員と退職会員との連携を一層緊密にするための取組もなされています。特に市教育会主催の教育講座では、退職会員を講師に迎え、現職会員が多数参加し、参加した会員からは「ぜひ今後も継続してほしい」と好評でした。このような市教育会の活性化に向けた改革、改善が一步一步進められていることは、喜ばしいことです。

しかし、一方では課題もあります。まず会員の減少です。特に退職された先生の中には、市教育会に入会していただけない方や中途退会される方がいらっしゃることも、また、現職会員の先生方の中にも、市教育会がどんな組織でどんな活動をしているのか、自分が会員であることも知らない方がおられると聞きます。これらは誠に残念で、市教育会組織の根幹にかかわる課題です。

次は、支部活動やブロック活動をどう活性化するかということです。会員相互の連帯感の薄れ、会員の高齢化などが、諸活動の充実、活性化に大きな課題となってきているのも事実です。

新年度は、これらの課題を踏まえながら、会長として、また会員の一人として、市教育会の活性化のために、次のことを努力目標として、会員の皆様とともに努力して参りたいと思います。

- 一 現職会員・賛助会員と退職会員のさらなる連帯意識の高揚に努める。
- 二 会員の研修等を充実し、市教育会のさらなる向上に寄与するよう努める。
- 三 各支部活動、ブロック活動をさらに充実・発展できるよう努める。

市教育会の活性化は、会員の一人一人が、どんな小さな活動からでも、地域社会の教育力向上のため、子どもたちの健全育成のため、市教育の向上発展のためなどに、自らの経験や能力を生かし、喜びを感じながら活動し、会員相互の絆を強めていくことが大切だと思います。

この1年間、会員一体となって市教育会の活動の輪を広げて行こうではありませんか。

※「坂の上の雲」にちなんで、雲の写真を募集しています。事務局へお寄せください。

平成22年度 活動方針並びに事業計画

松山市教育会

1 活動方針

(1) 組織の活性化

- ・支部活動の充実・強化及び地域ブロック活動の推進
- ・現職会員とOB会員との連帯・提携の緊密化
- ・本支部間の連絡の緊密化
- ・未加入者の入会促進と賛助会員の勧誘による組織の充実強化

(2) 会員の親和と厚生・研修活動の充実

- ・調査研修活動の充実
- ・広報活動の充実
- ・現職会員の研修活動への支援強化（「教育講座」の充実）
- ・会員相互の親和連携の推進（懇親会の計画運営）

(3) 青少年の健全育成・社会教育及び県教育会活動との連携

- ・「えひめ教育の日」への参加協力と連携
- ・青少年の健全育成活動及び社会教育活動への協力と支援
- ・教育関係諸機関・地域社会との連携
- ・学校教育活動への協力と支援

2 事業計画

(1) えひめ教育の日記念「まつやま教育フォーラム22」 11月6日(土曜日)

- ・報賞式 本会運営に貢献された方を褒賞する
- ・講演会 教育講演会等（形式・内容等を検討中）
- ・懇親会 報賞者・高齢慶祝者の祝賀及び会員の懇親

(2) 支部活動

- ・生涯学習社会における生きがいづくりやボランティア活動の推進
- ・学校教育の支援及び学社融合活動の推進
- ・現退一体に基づく特色ある支部活動の推進
- ・ブロック活動の充実

(3) 調査研究活動

- ・教育講座の開設 夏休みに2～3回程度

- ・松山市教育研究大会に対する援助・協力
- ・組織局（壮年・青年部）への研修補助
- ・日連教大会への参加（研修補助）
- ・会報「松山市教育会情報」の充実（年3回発行）
 - 71号（6月1日発行）
 - 72号（10月1日発行）
 - 73号（2月1日発行）
- ・「文教月報」執筆協力

(4) 福利厚生活動

- ・各種同好グループの活動に対する育成援助
 - ア 囲碁大会の開催 7月25日(日曜日)
 - イ 俳句交換会 毎月
 - 講師 上原 勲 先生
 - 講師 近藤 良郷 先生
 - ウ ヨガ講座 月1回(第2土曜日午後)
 - 講師 藤本ヨガ学院 (脇坂 恭子先生)
 - エ 大正琴講座 月2回(第2、4水曜日) ※1回は自費
 - 講師 井上多鶴子 先生
 - 講師 永井美枝子 先生
 - オ 川柳教室 月1回(第3水曜日)
 - 講師 関谷 省三 先生

・慶弔関係

- ア 高齢慶祝者
 - 傘寿（本年度中に満80歳になられる方） 75名
 - 白寿（本年度中に満99歳になられる方） 5名
- イ 物故者への弔慰（支部長と連携）

(5) 対策活動

- ・「人材バンク」の整備充実（学校教育への支援）
- ・「松山市青少年育成市民会議」との連携・協力
- ・教育関係諸機関・地域社会との連絡提携とボランティア活動の推進
- ・エスポワール愛媛文教会館の利用促進に関する啓発

平成21年度 会務並びに事業報告

松山市教育会

1 会員構成

		平成21年度	平成20年度	増減	備考
正会員	現職	2,251名	2,256名	△5名	会費納入者数
	〇 B	1,188名	1,217名	△29名	
名誉会員(〇B)		17名	16名	1名	
準会員		4名	4名	0名	元会員家族
賛助会員(PTA等)		46名	58名	△12名	
合計		3,506名	3,551名	△45名	

2 役員 (定期総会で選出・任期2年)

会長	和田不二夫	副会長	関谷 芳郎
副会長	門屋 睦男	監事	加地 勝重
副会長	森田 雅幸	監事	武智 修治
副会長	赤松 幸雄		

※理事・専門部員は省略

3 行事報告

月	日	行事名	概要
4	24	会計監査	監査
4	24	役員会(会長・副会長)	事業報告・決算・活動方針・予算案等の審議
4	30	第1回 理事会	総会資料の審議
5	11	総会役員打合せ会	総会運営の審議
5	16	定期総会	事業報告・決算・活動方針・予算・役員改選(全議案原案通り可決)
5	16	会費集金開始	納入期限 7月3日
6	2	第2回 理事会・専門部会	部編成・活動計画・支部長会資料審議
6	9	調査研究部会	活動計画審議
6	25	対策部会	活動計画審議
7	24	第1回 支部長会	行事計画・ブロック活動計画
7	26	囲碁大会	上級・中級・初級(A・B)の級別に実施
8	7	教育講座	生徒指導
8	17	教育講座	道徳
8	21	教育研修大会	「環境について考える」
9	4	第3回 理事会	支部長会・まつやま教育フォーラム21等運営審議
9	4	高齢者慶祝記念品配布	市内各支部へ配送
9	17	人材バンク募集	登録募集の文書配布〔締め切り11月末日〕
9	17	教育功労者募集	登録募集の文書配布〔締め切り12月10日〕
11	7	まつやま教育フォーラム21	えひめ教育の日関連事業 参加者111名
1	14	教育功労者推薦委員会	推薦者審議
2	1	人材バンク一覧	「人材バンク指導者一覧表」配布
2	4	調査研究部会	本年度の反省
2	16	第4回 理事会	本年度の反省・教育功労者の推薦審議
2	25	第2回 支部長会	本年度の反省・教育功労者の推薦・次年度の計画審議

4 主要行事及び専門部活動

- (1) 「まつやま教育フォーラム21」
 11月7日(土曜日)「えひめ教育の日」関連行事
 ア 報賞式 報賞者(14名)
 イ 講演会 演題「まちづくりと諒解できる人生」
 講師 藤目 節夫 氏
 (愛媛大学 法文学部 教授)
 ウ 懇親会 参加者60名
 (内、高齢慶祝者14名出席)
- (2) 調査研究部
 ア 教育講座
 (ア) 「実技研修講座」(生徒指導)
 8月7日(金曜日) 97名 出席
 講師 元県総合教育センター教科教育部長
 石丸 淳 氏
 (イ) 「指導法研修講座」(道徳)
 8月17日(月曜日) 123名 出席
 講師 前松山市教育会会長
 村上 伸二 氏
 イ 会報 「松山市教育会情報」
 68号(6月1日発行)
 69号(10月1日発行)
 70号(2月1日発行)
 ウ 「文教月報」執筆協力
- (3) 対策部
 ア 教育研修大会……………8月21日(金曜日)
 ※市教研と共催で実施
 講演「環境について考える」
 人間牧場主 若松 進一 氏
 イ 人材バンク 登録者数 16名
- (4) 福利厚生部
 ア 囲碁大会……………7月26日(日曜日)
 (ア) 参加者 23名
 (イ) 成績 優勝 準優勝
 (上級) 門田 文雄 氏 玉井 幹夫 氏
 (中級) 平松 清一 氏 高須賀嘉夫 氏
 (初級A) 加藤 通邦 氏 池水 公則 氏
 (初級B) 橋 正年 氏 小池東三郎 氏
- イ 文化講座
 (ア) 俳句交換会 毎月 11名
 講師 上原 勲 先生
 講師 近藤 良郷 先生
 (イ) ヨガ講座 月1回(第2土曜日午後)
 15名 講師 藤本ヨガ学院の先生
 (ウ) 大正琴講座 月2回(第2、4水曜日)
 10名 ※1回は自費
 講師 井上 多鶴子 先生
 講師 永井 美枝子 先生

- (エ) 川柳教室 月1回 (第3水曜日)
18名 講師 関谷 省三 先生
- (オ) パソコン講座 月1回 (第4土曜日)
18名 ※9月は実施せず
講師 市内現職の先生方 6名

ウ 慶弔関係

- (ア) 高齢慶祝者
傘寿 (本度中に満80歳を迎えられた方)
73名
白寿 (本度中に満99歳を迎えられた方)
2名
- (イ) 教育功労者 (平成20年度分)
総会にて表彰
県表彰 今村 薫明 氏 (素鷲)
市表彰 坂井 弘 氏 (難波)
武智 修治 氏 (勝山中)

- (ウ) 報賞者
(本会役員在任4年以上の退任者)
フォーラム (報賞式) にて表彰
OB会員 6名
現職会員 8名
- (エ) 現職表彰祝金該当者
文部科学大臣教育者表彰 1名
文部科学大臣優秀教員表彰 2名
愛媛県優良教員表彰 7名
愛媛県教育選賞表彰 2名
- (オ) 会員物故者
OB会員 26名
現職会員 2名

平成22年度 松山市教育会役員名簿

役職名	氏名	学校・地区名	選出母体役職名
会長	亀井 壽一	味 生	〇 B
副会長	関谷 芳郎	さ く ら	〇 B
副会長	森田 雅幸	城西 中	市 教 研 会 長
副会長	清水 昇	宮前 小	小 校 長 会 長
副会長	石丸 正	内宮 中	中 校 長 会 長

〇B

役職名	氏名	所属支部名
1 区理事	菅田 顕	清水 (支部長)
2 区理事	松原 成子	雄 郡 (支部長)
3 区理事	田中 務	生石 (支部長)
4 区理事	和田 不二夫	宮前 (支部長)
5 区理事	大内 博久	和 気 (支部長)
6 区理事	矢野 肇	湯 築
7 区理事	宇都宮 正男	石 井 (支部長)
8 区理事	菊池 晶子	北久米 (支部長)
9 区理事	川端 一志	難 波 (支部長)

現職

役職名	氏名	学校名	市教研役職名
理事	堀田 優子	石 井 小	副 会 長
理事	友澤 大身	旭 中	副 会 長
理事	田中 ひとみ	味 生 小	副 会 長
理事	亀田 勝豊	三津 浜 中	研 究 部 長
理事	後藤 陽三	久 枝 小	文 化 部 長
理事	菅野 拓也	久 米 小	法 制 対 策 部 長
理事	金本 和樹	中 島 小	情 宣 部 長
理事	谷井 紀夫	石 井 東 小	編 集 部 長
理事	山田 重明	小 野 小	福 利 厚 生 部 長

役職名	氏名	学校名	市教研役職名
専門部員	國和 智彦	鴨 川 中	壮 年 部 代 表 男
専門部員	長田 久子	新 玉 小	壮 年 部 代 表 女
専門部員	高木 学	雄 新 中	青 年 部 代 表
専門部員	武智 利明	石 井 小	事 務 職 員 部 代 表
専門部員	中尾 順子	五 明 小	へ き 地 部 代 表
専門部員	渡部 知恵美	道 後 中	養 護 教 員 部 代 表
専門部員	芳居 洋子	み どり 小	栄 養 職 員 部 代 表
専門部員	田中 勝	み どり 小	小 学 校 教 頭 会 代 表
専門部員	小林 一郎	日 浦 中	中 学 校 教 頭 会 代 表
監事	久坂 文治		余 土 〇 B
監事	武智 修治	勝 山 中	監 事
事務局	久野 哲也	愛媛文教会館内	事 務 局
	上松 和子		

「ふるさと松山学」事業進行中

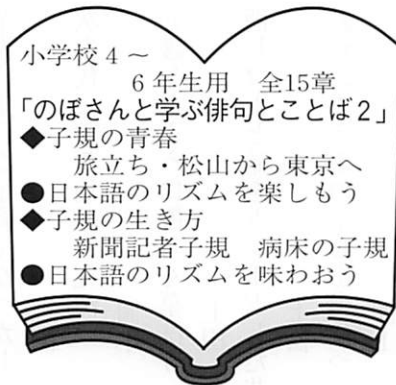
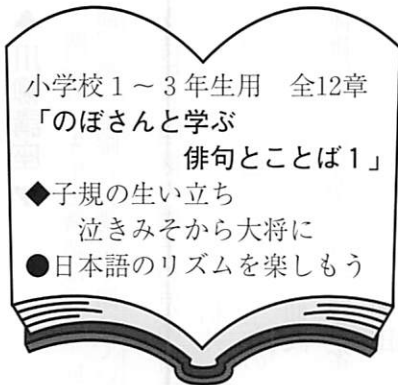
～松山市教育会も全面協力しています～

「ふるさと松山学」事業とは・・・

- 教職員による施策提案によって実現した、松山市教育委員会による事業。
- 松山ゆかりの先人や伝統文化を教材として冊子にまとめ、来年度に各小中学校に配布予定。
- これを活用してふるさと松山に根ざした特色ある学びを総合的に推進することで、郷土に対する誇りと愛情を育て、確かな学力の基礎となる読書活動や言語活動を充実し、自ら学び自ら考える力や豊かな感性と情操をはぐくみ高めることが目的。

作成する教材は・・・※今後、多少企画変更される場合もあります。

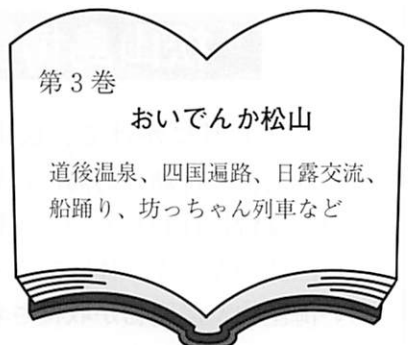
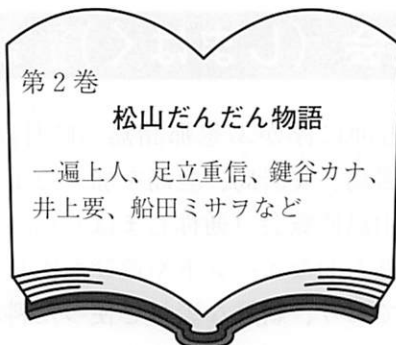
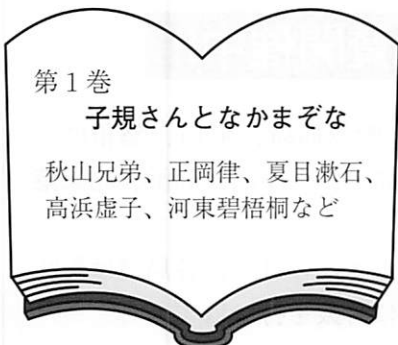
〈俳句と言葉に関する教材〉全3巻



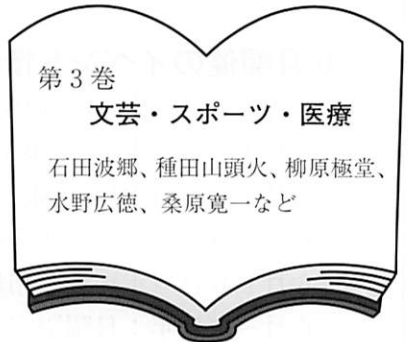
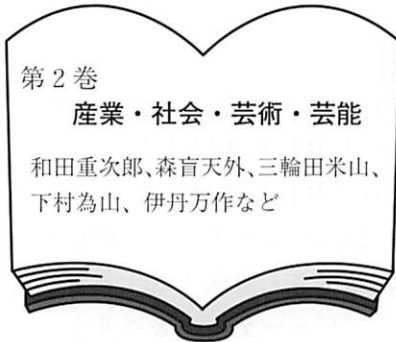
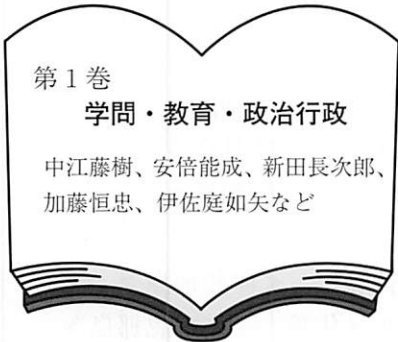
*のぼさんをガイド役として、子どもの目線で子規の俳句や人生をナビゲートします。

〈先人や文化の読み物教材〉全6巻(100話程度)

第1部(小学校1～4年生用)3巻



第2部(小学校5～中学校3年生用)3巻



*各話ごとに、1ページにまとめた人物プロフィール(業績・写真・年表等)がつきます。

OBの方も執筆者や編集者として大活躍されています。

文化講座紹介

―二十一年度会員の作品―

▲俳句交換会▼

上原勲先生と近藤良郷先生を講師に、毎月がきを用いて交換会をもちいます。

後からそつと目かくしもみじの手

江戸 昌宏

青嶺ふかし弘法大師立ち給ふ

大木フク子

秋の蚊や汝も一匹四疊半

河野 博

また一人秋草の道旅立てり

白石 典子

百歳はまだ少し先日記買う

大院 静子

芋植ゑて畝真つ直に青みけり

増元 晶尚

たばねてもたばねてもよきかすみそつ

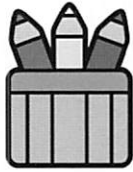
三好 靖子

裏山の樹林が生めり今日の月

山内 之夫

夜の千鳥声は嘆きか団欒か

渡部 登



▲川柳講座▼

関谷省三先生を講師に迎え、毎月一回、第三水曜日に講座を開いています。

支持信じ四継の獅子の児の演技

柏井 正子

医師が来る過疎の痛みへ春の音

仙波 弘子

休耕田で首をかしげている雀

栗田 忠士

芋洗うような子育てなつかしい

姫田 祐輔

次世代に譲る地球を丸洗い

岡本 恭子

介護したように優しく墓洗う

上田 千鳥

消しゴムと鉛をトレードした昔

上松 和子

おれおまえこの幸せを半分っこ

団上 一夫

古傷はさわるなうづく胸の下

江戸 昌宏

心の乾き癒す聖書の一ページ

川口 博子

ためらってばかり気弱な苦労性

平松 照子

けなげさが涙誘うたあのおしん

丹下 友和

閉店セール客押し寄せている皮肉

関谷 省三

「松山島博覧会（しまはく）」絶賛開催中!!

4～10月にかけて、松山市沖に浮かぶ^{むづきしま}陸月島、^{のぐつなしま}野忽那島、^{ぬわじま}中島、怒和島、^{つわじじま}津和地島、^{つるしま}二神島、^{ごごしま}釣島に^{あいじま}興居島、安居島、鹿島を加えた10島と、三津浜、高浜、北条港周辺を舞台に行われている「松山島博覧会（通称しまはく）」。

自然豊かな島々で体験できる魅力的なイベントや遊びが盛りだくさんのほか、各島では美味しい海産物&農産物が収穫されており、新鮮な素材を使った料理に舌鼓を打つはず。

この機会に島の恵みを体感しに出かけてみませんか。

松山島博覧会実行委員会事務局（松山市総合政策部企画政策課内）

[6月開催のイベント情報]

- 6月 5日（土） [限定30名!!] しまはくウォークin二神島 《二神島》
- 6月12日（土） [限定30名!!] しまはくウォークin陸月島 《陸月島》
- 6月19日（土） [限定30名!!] しまはくウォークin怒和島 《怒和島》
- 6月20日（日） 恋人峠で婚活しよう！ 《興居島》
- 6月26日（土） 津和地のお母さん直伝！郷土料理づくり体験 《津和地島》
- 6月～（通年：日曜限定） 『ビューティー&ヘルシー』グルメ体験 《野忽那島》

※イベント詳細やその他の情報は『しまはくホームページ』をご覧ください！

しまはくホームページ：<http://shimahaku.com/>